

5月21日(土)に 佐鳴湖 水質調査「春」



を実施しました

佐鳴湖では、地域の皆さんと行政が一体となり、流域全体で水環境向上対策を進めております。その結果、水質の目標指標の一つであるCOD値については、近年、着実に改善傾向を示しており、当面の目標値(8mg/L)をクリアするレベルに達してきました。

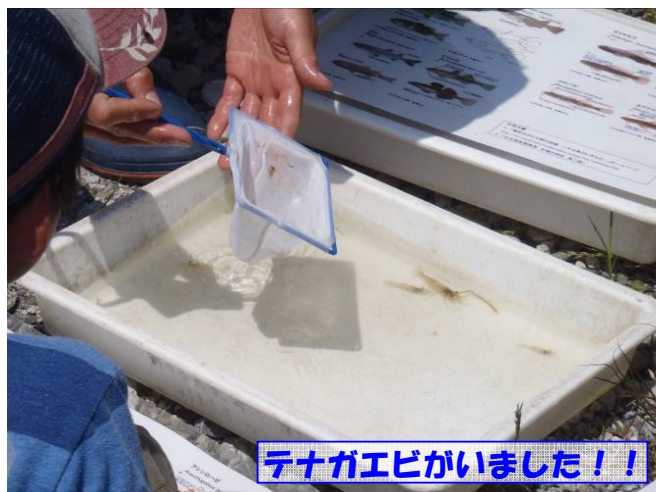
本調査は、COD値や透明度といった水質項目と併せて、湖に生息する生物や水のおい、ごみの量などを地域の皆さんと一緒に測定します。これにより、多くの方々とともに多様な視点から佐鳴湖を調べ、佐鳴湖の実態を“体感”しながら、正しく知っていただくとするものです。



透視度を調査しました！！



水の色やにおいを観察しました！！



テナガエビがいました！！



DO(溶存酸素)を調べました！！

調査当日は、学生から大人まで、約50名の方々に御参加いただきました。地域の皆さんと、“五感”で佐鳴湖を感じながら、佐鳴湖の水質(COD、DO、透視度等)や水のおい、水の色等を楽しみながら調査しました。

生物調査では「テナガエビ」や「オイカワ」等が確認され、みんなで興味深く観察しました。



連絡先：静岡県浜松土木事務所 企画検査課
〒430-0915 浜松市中区中央1丁目12番1号
TEL：053-458-7266 FAX：053-458-7193
E-mail：hamado-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

※この調査は年4回(春・夏・秋・冬)行っております。次回は、8月20日(土)の開催を予定しております。